



四角語句を、線の上に練習してください。

英文には、必ず動詞が1つある。つまり、**be 動詞と一般動詞は、一緒に使えない。**

☆8 名詞の複数形(基本)

現在の文で、**主語が三人称単数 (I, you 以外の1人)** のとき、**be 動詞は is** とし、**一般動詞には s または es** をつける。

(例) He likes TV. (例) Does he play tennis? (例) He doesn't like TV.

数えられる名詞が複数ある場合、s または es をつける。

ほとんどの名詞は、s をつけることで、複数を表せる。

pen ペン → **pens** ペンズ **book** ブック → **books** ブックス

語尾が、子音字 (aiueo 以外) +y の時は、y を i にして **es** をつける。

library ライブラリ 図書館 → **libraries** ライブラリズ

boy ボイ 少年 → **boys** ボイズ **city** シティ 町 → **cities** シティズ

例外：語尾が s,o,x,ss,ch,sh の時は、**es** をつける。(piano,photo は、そのまま s を)

bus バス → **buses** バスィズ **class** 授業 → **classes** クラシズ

box 箱 → **boxes** ボクシズ **dish** ディッシュ お料理,お皿 → **dishes** ディッシュィズ

問題 3 4 次の名詞を、複数形にしなさい。

- | | | | | | |
|-----------|-------|---------|-------|-------------|-------|
| (1) box | _____ | (2) bus | _____ | (3) dish | _____ |
| (4) class | _____ | (5) boy | _____ | (6) library | _____ |
| (7) hobby | _____ | | _____ | | _____ |

テスト中に見直しは、間違っている前提です。

テスト後、「あ〜そうだった。ここできたな〜」と思った時、私たちはよく、「ミスをした」と言います。ミスという言葉には、「勘違い」「油断」という意味が含まれている気がします。だからでしょうか。「凡ミスしちゃった。次はまあ大丈夫」と、軽く考えてしまいがちです。

これだと反省は一瞬ですので、あっという間に、また凡ミスです。だってそうでしょう? テスト当日、ミスしたくてしているわけではないのですから。

つまりそのミスとは、**実力不足であると同時に、もはやクセです。**それをテスト中、物理的に防ぐ方法があります。それが、「**間違っている前提で解き直しをする作戦**」です。

数学の計算問題なら、ゼロから余白にもう一回解く。理科なら「えっと**道管**は、水道だけに水を運ぶ。ということは逆に、**養分**を運ぶのは**師管**だ。間違いない。」このように「**区別すべきベア A から、答え B を導く作戦**」もお勧めです。



出典「トクサツガガガ」
丹羽庭氏 小学館 より

発音は、基本的に、ス、ズ、イズです。

month (月)
マンズの複数形 S は…**months** の発音は、マンフスと聞こえます。

sixth (6 番目)
シックスに th は…**シックスス**と聞こえます。

cloth クロス：布
clothes クロウズ：衣服
衣服は、もともと複数形。

two suits of clothes
(服 2 着)のように数える。

dishes の発音は、ディッシュィズだが、**シユィ**の発音は難しい。
慣れるまでは、**シィ**で良しです。

● 逃げたいのは、戦っているから。転んだのは、進もうとしたから。

☆8 名詞の複数形(基本)

四角語句を、線の上に練習するでござんすよ。



テスト中、緊張するならば、自分なりの克服法を、作ってみませんか。

人気野球漫画に「緊張したらサードランナーを見る。」という方法が、紹介されています。

そこであなたも、こうすれば「ぼくは(私は)リラックスできる」という方法を考えて決める。決めてしまうのです。そう、自分ルールを作ってしまう作戦です。

でも一番大切なことは、入試で緊張するのは当たり前なんだと考えることです。「私は7回目」「オレなんて9回目さ」なんて人は、誰もいないのです。

緊張するのは当たり前。変でも何でもありません。ふつうのことです。ですのでむしろ、緊張している雰囲気を、楽しんでみてください。

部活でもそうです。野球のバッターはみんなに見られています。柔道も、畳には2人と審判だけです。見られていることに緊張しますが、大丈夫です。目の前に集中です。いつも通りすれば良いのです。ふだんから、身体が勝手に動くくらい練習を積むことで、解決できます。

緊張している自分分身 B を登場させるのも手です。試合をするのはぼく(私) A。みんなに見られて緊張しているのは自分分身 B です。このように、「幽体離脱作戦」も、お勧めです。



出典「トクサツガガガ」
丹羽庭氏 小学館 より

英文は、「主語+動詞～」でできている。

(例) **The book on the desk is mine.** (机の上にある本は、私のものです。)
 これ全部が主語 動詞 ※「動詞の前のすべて」が主語と考える。

Who makes dinner? (誰が夕食を作りますか。) 疑問詞の主語は、三人称単数となる。

this ディス → **these** ディーズ : これらは **that** ザット → **those** ソウズ : あれらは

問題35 文を完成させなさい。

- (1) これらは本です。 (2) あれらはペンです。

_____ books . _____ .

「it イット それは、he ヒー 彼は、she シー 彼女は」は、すべて同じ単語(they)で、複数を表せる。

they ゼイ : **それらは、彼らは、彼女らは** ※ **2人(つ)以上** なので、be 動詞は **are** になる。

問題36 文を完成させなさい。

- (1) 彼は太郎です。 (2) 彼らは私の兄です。

_____ Taro . _____ my brothers .

- (3) それは私の本です。 (4) それらは私の本です。

_____ my book . _____ my _____ .

it それ、**he** 彼は、**she** 彼女は → **they** それらは、彼らは、彼女らは

this これは、この → **these** ディーズ これらは、これらの

that あれは、あの → **those** ソウズ あれらは、あれらの

主語が複数だと、**be** 動詞は、**are** になります。

主語が複数だと、**be** 動詞は、**are** です。

泣きたいのは、努力してきたから。悔しいのは、勝ちたいから。



四角語句を、線の上に練習するでござんすよ。

be 動詞：です。います。あります。
主語が複数なら are、三人称単数は is。

☆8 名詞の複数形(基本)

英単語の覚え方：ローマ字読みで覚える。
book は「ボオク」、China は「チナ」、write は「ワリテ」のように。
これを2回、紙に書く。そして3回目は、何も見ないで書いてみよう(自分テスト)。

child 子供 → children チルドレン woman 女の人 → women ウィミン man 男の人 → men メン

実力テストの成績は、年間を通して評価しましょう。

中学3年生は年に5回、実力テストを行います。その点数をもとに、志望校合格との距離を考えていくのですが、平均でとらえてください。

偏差値60の高校を目指しているとして、第1回が62、第2回が63、第3回が58だとして、「自分の学力が下がっている…」と思う人がいるかもしれませんが、取り組みがいかげんになっていない限り、あなたの学力が下がったわけでも、周りの子の学力が上がって抜かされたわけでもありません。

あなたの苦手な単元が、第3回はとくに多かった。ということです。そのテストで取れなかった単元をじっくり復習して、次につなげていく。これが正しい勉強です。ですので、成績が下がったから勉強時間を増やす。逆に上がったから油断する。というのはちょっと待ってください。「できなかった問題、最近復習してなかったところだな。」

のように、冷静に分析して、次につなげて行きましょう。



「あなたは結果だけ見ているから」

「簡単」に見えるだけ

出典「トクサツガガガ」丹羽庭氏 小学館 より

問題37 次の名詞を、複数形にしなさい。

- (1) it _____
- (2) he _____
- (3) she _____
- (4) child _____
- (5) man _____
- (6) woman _____
- (7) this _____
- (8) this boy _____
- (9) that _____
- (10) that girl _____
- (11) I _____
- (12) that man _____
- (13) you _____
- (14) that pen _____

キン肉マンがたくさんいたら、キン肉メンになる。では、ラーメンマンがたくさんいたら？

日本語は、「この本は」→「これらの本は」のように、一部しか複数形にしないことがあります。

でも英語は、複数形にできる単語は、すべて複数形にします。

I 私は
→ we 私たちは
you あなたは
→ you あなたたちは

問題38 複数形の文を、完成させなさい。

- (1) I have a book. (a を two に) I have _____ .
- (2) I am a boy. (a boy を boys に) _____ boys.
- (3) This is my book. (これらは、に) _____ my books.
- (4) That is my dog. (あれらは、に) _____ my dogs.
- (5) It is a pen. (a を two に) _____ two _____ .
- (6) This dog is pretty. (この犬たちは、に) _____ pretty.

ラーメンマンがたくさんいたら、ラーメンメンです。

主語が複数するとき、be 動詞は、are です。

主語が複数するとき…複数形にできる単語は、全部、複数形にしましょう。

挫折したのは、挑戦したから。緊張するのは、頑張ってきたから。



四角語句を、線の上に練習するでござんすよ。

☆8 名詞の複数形(基本)

英単語の覚え方：教科書の余白に、そのページの難しい「英単語と意味」を、セットで書きこむのです(予習で)。そのページに出てくる分からない単語は、そのページ内のどこかに、すでにあることで、復習や単語の暗記がすぐできます。

私(塾長)も、32ページの単語テスト、5分後にするよ。と言いやすいです。

「間違えたところ、よく復習するように」って言われたけど、そのやり方が…。

「苦手を復習しなさいって言われたけれど、それができないから苦手なんだよな…」と、思わず叫びたくなりますよね。

私の個人的な意見ですが、「テストでできなかった苦手なところは、放っておきなさい。」こう思います。

テストで分かった苦手なところは、「今」の勉強に影響がない单元ならば、しばらく寝かしておきなさい。と思います。

「テストで」できなかったところよりも、「今」学んでいる単元に集中しよう！と、私は声を大にして、あなたに伝えたいです。

●テストで間違えたところや、苦手なところを克服するには、時間もエネルギーも、たくさん必要になるでしょう？

だから、そういう弱点は、春休みや夏休みに、まとめて学べば良いのです。

たくさん：many メニ+数えられる名詞の複数形、 much マッチ+数えられない名詞

いくつか、いくらか、何冊か、何枚か：some サム+数えられる(られない)名詞

問題39 文を完成させなさい。

- (1) 私はたくさん、犬を飼っています。 (2) 私はたくさん、水を飲みます。

I have _____ dogs.

I drink _____ water.

- (3) I have some books.

- (4) We drink some milk every morning.

私は [_____]。

私たちは毎朝、 [_____]。

- (5) 私はたくさん、本を持っています。

- (6) 私は何冊か、本を持っています

I have _____ .

I have _____ .

応用：300円は、three hundred yen となる。

：2412円は、twenty-four hundred and twelve yen となる。

：5017円は、five thousand and seventeen yen となる。

- (7) 私は、348円持っています。

I have _____ forty-eight yen.

例外の暗記表現 sをつけるとき。

hundreds of dogs : 何百もの犬たち

thousands of people : 何千もの人々

hundreds of thousands of dogs : 何十万もの犬たち

- (8) 何百もの犬たちが、私たちのほうに、走って来ました。

_____ dogs _____ to us .

「ぼくは何枚か、切手を持っています。」のように、「はっきりしない」数や量を表すとき、some を使います。 some+数えられる名詞の複数形または、some+数えられない名詞、になります。

some は、漠然とした「数・量」を表すため、日本語にするときは、工夫して良いです。なお、日本語にしなくても良いです。調子を整えるために使われることも多いからです。

「なんか、はっきりしないな〜」と思ったら、some を使おう。

some+数えられる名詞、のとき、some の次の名詞は、複数形です。(例) some pens : 何本かペン (例) some friends : 何人が友達

run to A : Aに向かって、走って来る。

ran : レン run の過去形です。

不安なのは、勝つ可能性があるから。PKをはずしたのは、蹴る勇気があったから。



1Rで積み上げたモノが2Rに活かされ

2Rで築いたモノが勝負を決める

出典「ジャンケットバンク」 田中一行氏 集英社 より



あなたのその性格、勉強に関して、プラス
かもしれません。

「優柔不断なんです…」 「恥ずかしがり屋で、失敗するのが怖くて、もじもじちゃうんです…」と、あなたは自分をこう思っているとしたら、あなたは勉強で、有利かもしれません。

数学で大問1を解いたとき「合っているかな。へんなミスしてないかな。大問3以降の難しい問題に時間をかけたいけど、やっぱり心配。もう一度解いてみよう。」こう考えることができるので、ミスが少ないのがあなたの長所です。

社会や理科でよくあるミスは、「記号で書きなさい」なのに語句で書く。「間違っているものを選ぶ」なのに、正しいものを選ぶ。「2つ書け」なのに1つしか書かない。国語で、「最後に『～こと』となるように、書きなさい」なのに、『～こと』に続かない表現で書いてしまう、などです。

でもあなたは、これらのミスが、極端に少ないはずなのです。あなたのその性格のおかげです。あなたのその臆病さ、慎重さ、優柔不断さ。細かいミスが許されない場面で力を発揮するあなたのそれらの特徴は、立派な長所ですね。



出典「ジャンケットバンク」
田中一行氏 集英社 より

08 名詞の複数形 (基本) [解答]

[解答] 名詞の複数形 (基本) 08

問題34 (1)boxes (2)buses (3)dishes (4)classes (5)boys (6)libraries (7)hobbies

問題35 (1)These are (2)Those are pens

問題36 (1)He is (2)They are (3) It is (4)They are / books

問題37 (1)they (2)they (3)they (4)children (5)men (6)women ウィミン (7)these (8)these boys (9)those (10)those girls (11)we (12)those men (13)you (14)those pens

問題38 (1)two books (2)We are (3)These are (4)Those are

(5)They are / pens (6)These dogs are

問題39 (1)many (2)much (3)何冊か、本を持ってます (4) (いくらか) 牛乳を飲みます

(5)many books (6)some books (7)three hundred and

(8)Hundreds of / ran (ranは、runの過去形です。)

信じて進めば、いつだって、未来は味方だ。